

# 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月3日

上場会社名 株式会社 アプラス  
 コード番号 8589 URL <http://www.aplus.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員最高財務責任者  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月6日

(氏名) クラーク・ダグラス・グラニンジャー  
 (氏名) 野口 郷司

TEL 03-5229-3986

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	73,308	—	6,505	—	6,601	—	4,966	—
20年3月期第3四半期	81,076	△4.5	3,741	—	3,863	—	6,144	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第3四半期	21.06		1.68	
20年3月期第3四半期	26.74		3.87	

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第3四半期	1,386,238		112,985		8.1		△941.52	
20年3月期	1,433,384		111,683		7.8		△951.02	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 112,915百万円 20年3月期 111,633百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、2ページ「種類株式の配当状況」をご覧ください。

(注) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	100,000	△6.4	7,000	179.4	7,000	188.1	7,000	14.3	29.68	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注) 詳細は、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 235,931,829株 20年3月期 235,931,829株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 59,421株 20年3月期 51,294株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 235,877,346株 20年3月期第3四半期 229,764,956株

### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当社は平成8年3月期より普通株式に係る配当を実施しておりません。現時点では配当を行うかどうかについては未定であります。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 5. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
D種優先株式					
20年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
21年3月期	—	40.00	—	—	未定
21年3月期 (予想)	—	—	—	未定	未定

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機の深刻化が实体经济へ波及する中、輸出・生産の減少や雇用情勢の悪化などを背景に、企業収益の減少や個人の消費マインド低迷が顕在化し、景気悪化が鮮明となりました。

当業界におきましては、個人消費の落ち込みや業界再編による競争激化、業法改正への対応など、経営環境は一段と厳しさを増しております。

このような中、当社グループは、「今までにない全く新しいタイプの信販会社になる」という戦略ビジョンに基づき、信用収縮が一段と強まる中、信販会社の社会的責任として、加盟店を通じた円滑な信用供与により人々の豊かな暮らしづくりに貢献することを目指し、インフラ整備や商品戦略の改善に継続的に取り組み、優れた金融サービスをお客さまへ提供する基本機能の強化や、急激な環境変化に伴うお客さまや加盟店の多様なニーズへの的確な対応に努めてまいりました。

具体的には、オートネットサービスにおける「web口座振替受付サービス」の取扱開始や、カードご利用明細書のweb切替サービスの促進など、お客さまや加盟店の利便性向上に資する取り組みや、金融機関とのローン保証業務の提携推進による業務基盤の拡大などに取り組んでまいりました。また、各事業における収益性の改善にも継続的に取り組み、ショッピングクレジット事業における個別取引の採算性向上や、クレジットカード事業におけるカード稼働率の向上、年会費制度の変更などを実施してまいりました。

信用リスク面につきましては、与信基準の厳格化による良質債権の積み上げが進捗したことや、回収体制の強化により延滞債権の増加を未然に防ぐ取り組みが奏功し、クレジットコストは低水準で推移いたしました。また、グレーゾーン金利による利息返還請求の動向につきましては、横ばいながら引続き高水準にあることから、依然予断を許さない状況と認識しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間における経営成績につきましては、営業収益が241億11百万円、営業利益は23億27百万円、経常利益は24億7百万円となりました。四半期純利益につきましては、特別損失として投資有価証券評価損2億69百万円を計上した結果、21億5百万円となりました。

なお、平成21年3月期第1四半期及び第2四半期にかかる連結経営成績に関する定性的情報につきましては、平成21年3月期第1四半期決算短信(平成20年7月30日開示)及び第2四半期決算短信(平成20年11月12日開示)をご参照ください。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、現金及び預金・割賦売掛金・信用保証割賦売掛金の減少などにより前連結会計年度末に比べ471億46百万円減少し、1兆3,862億38百万円となりました。負債につきましては、借入金・信用保証買掛金の減少などにより前連結会計年度末に比べ484億48百万円減少し、1兆2,732億52百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ13億2百万円増加の1,129億85百万円となり、自己資本比率は7.8%から8.1%へ改善いたしました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況は、通期の業績予想に対し順調に推移しておりますが、景気後退による個人消費の低迷や利息返還請求の動向など、依然、不確定要素が存在するため、通期の業績予想につきましては、平成20年5月14日公表のものから変更しておりません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ② 第2四半期連結会計期間より、エス・エル・メイプル株式会社の株式を取得したため、連結の範囲に含めております。また、当第3四半期連結会計期間より、株式会社インサイトの株式を取得したため、連結の範囲に含めております。
- ③ 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)を第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引にかかる会計処理によっております。この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	154,100	198,031
割賦売掛金	※1・2 429,371	※1・2 471,834
信用保証割賦売掛金	634,516	654,670
有価証券	※3 8,086	※3 10,552
その他	165,166	107,155
貸倒引当金	△43,395	△46,595
流動資産合計	1,347,844	1,395,648
固定資産		
有形固定資産	※4 10,449	※4 10,069
無形固定資産		
のれん	6,096	6,727
その他	9,424	8,920
無形固定資産合計	15,520	15,647
投資その他の資産	12,381	11,953
固定資産合計	38,351	37,670
繰延資産	42	65
資産合計	1,386,238	1,433,384
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,827	20,491
信用保証買掛金	634,516	654,670
短期借入金	322,927	306,945
未払法人税等	214	286
賞与引当金	384	1,039
ポイント引当金	907	741
その他	160,980	192,431
流動負債合計	1,140,759	1,176,605
固定負債		
社債	25,000	25,000
長期借入金	92,815	109,387
退職給付引当金	714	614
役員退職慰労引当金	90	65
利息返還損失引当金	7,146	8,632
その他	6,727	1,395
固定負債合計	132,493	145,095
負債合計	1,273,252	1,321,701

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	40,000
資本剰余金	88,206	67,126
利益剰余金	9,766	4,799
自己株式	△17	△17
株主資本合計	112,955	111,909
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△36	△260
繰延ヘッジ損益	△4	△16
評価・換算差額等合計	△40	△276
少数株主持分	70	50
純資産合計	112,985	111,683
負債純資産合計	1,386,238	1,433,384

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年12月31日)

営業収益		
総合あっせん収益		8,195
個品あっせん収益	※1	9,748
信用保証収益		13,595
融資収益		33,173
金融収益		1,713
その他の営業収益		6,883
営業収益合計		73,308
営業費用		
販売費及び一般管理費	※2	61,450
金融費用		5,352
営業費用合計		66,803
営業利益		6,505
営業外収益		
固定資産売却益	※3	96
雑収入		60
営業外収益合計		157
営業外費用		
固定資産除却損		23
社債発行費償却		22
雑損失		15
営業外費用合計		61
経常利益		6,601
特別損失		
投資有価証券評価損		864
過年度報奨金等	※4	708
特別損失合計		1,573
税金等調整前四半期純利益		5,027
法人税、住民税及び事業税		39
法人税等合計		39
少数株主利益		21
四半期純利益		4,966

(第3四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

当第3四半期連結会計期間  
(自平成20年10月1日  
至平成20年12月31日)

営業収益		
総合あっせん収益		2,799
個品あっせん収益	※1	3,453
信用保証収益		4,395
融資収益		10,698
金融収益		495
その他の営業収益		2,269
営業収益合計		24,111
営業費用		
販売費及び一般管理費	※2	19,987
金融費用		1,796
営業費用合計		21,784
営業利益		2,327
営業外収益		
固定資産売却益	※3	96
雑収入		19
営業外収益合計		116
営業外費用		
固定資産除却損		23
社債発行費償却		7
雑損失		5
営業外費用合計		36
経常利益		2,407
特別損失		
投資有価証券評価損		269
特別損失合計		269
税金等調整前四半期純利益		2,138
法人税、住民税及び事業税		19
法人税等合計		19
少数株主利益		13
四半期純利益		2,105

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	5,027
減価償却費	2,777
のれん償却額	644
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,199
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△1,486
投資有価証券評価損益(△は益)	864
受取利息及び受取配当金	△1,713
支払利息	5,301
売上債権の増減額(△は増加)	49,871
仕入債務の増減額(△は減少)	4,973
その他	△2,636
小計	60,425
利息及び配当金の受取額	1,712
利息の支払額	△4,849
法人税等の支払額	△208
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,080
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,111
有形固定資産の売却による収入	454
無形固定資産の取得による支出	△2,177
投資有価証券の取得による支出	△200
その他	△810
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,845
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	28,700
短期社債の純増減額(△は減少)	△32,000
リース債務の返済による支出	△2,803
長期借入れによる収入	14,400
長期借入金の返済による支出	△43,689
配当金の支払額	△3,920
その他	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,314
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	13,921
現金及び現金同等物の期首残高	211,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	225,359

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 注記事項  
(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
※1. 部門別割賦売掛金 (単位:百万円)		※1. 部門別割賦売掛金 (単位:百万円)	
部門	金額	部門	金額
総合あっせん	53,682	総合あっせん	46,671
個品あっせん	152,210	個品あっせん	195,740
融資	223,469	融資	229,413
その他	8	その他	8
計	429,371	計	471,834
※2. 割賦売掛金を流動化した残高		※2. 割賦売掛金を流動化した残高	
個品あっせん債権	60,790百万円	個品あっせん債権	36,798百万円
融資債権	3,995	融資債権	17,231
※3. 有価証券 信用保証業務の一環として保有している信託受益権であります。		※3. 有価証券 信用保証業務の一環として保有している信託受益権であります。	
※4. 有形固定資産の減価償却累計額 3,716百万円		※4. 有形固定資産の減価償却累計額 3,083百万円	
5. 偶発債務		5. 偶発債務	
(1) 保証債務残高のうち債権、債務とみなされない残高	35,841百万円	(1) 保証債務残高のうち債権、債務とみなされない残高	38,788百万円
(2) 従業員借入金保証残高	271百万円	(2) 従業員借入金保証残高	301百万円
6. ローンカードおよびクレジットカードに附帯するカードキャッシングにおける貸出未実行残高 1,747,846百万円 なお、貸出未実行残高は、顧客の信用状態等により当社グループが任意に利用を停止できるものであり、貸出未実行残高そのものが必ずしも当社グループの将来のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるものではありません。		6. ローンカードおよびクレジットカードに附帯するカードキャッシングにおける貸出未実行残高 1,909,145百万円 なお、貸出未実行残高は、顧客の信用状態等により当社グループが任意に利用を停止できるものであり、貸出未実行残高そのものが必ずしも当社グループの将来のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるものではありません。	

(四半期連結損益計算書関係)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
※1. 割賦売掛金を流動化したことによる収益	
個品あっせん収益	460百万円
※2. 販売費及び一般管理費の主な内訳	
貸倒引当金繰入額	18,256百万円
支払手数料	14,448
利息返還損失引当金繰入額	3,616
ポイント引当金繰入額	692
※3. 固定資産売却益	
収用による土地譲渡益であります。	
※4. 過年度報奨金等	
業務提携取引に関連し、クレジットカード提携先から報奨金等の支払額に関して提起された民事訴訟において、平成20年7月30日に和解が成立したことにより生じたものであります。	
5. 部門別取扱高	
	(単位：百万円)
	金額
総合あっせん	371,025 ( 370,436)
個品あっせん	75,937 ( 69,260)
信用保証	249,211 ( 235,655)
融資	94,015 ( 94,015)
その他	1,016,253
計	1,806,442
(注) ( )内の金額は、元本取扱高であります。	

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
※1. 割賦売掛金を流動化したことによる収益	
個品あっせん収益	460百万円
※2. 販売費及び一般管理費の主な内訳	
貸倒引当金繰入額	6,079百万円
支払手数料	4,710
利息返還損失引当金繰入額	829
ポイント引当金繰入額	233
※3. 固定資産売却益	
収用による土地譲渡益であります。	
4. 部門別取扱高	
	(単位：百万円)
	金額
総合あっせん	128,785 ( 128,581)
個品あっせん	26,754 ( 24,231)
信用保証	75,892 ( 71,971)
融資	29,982 ( 29,982)
その他	341,384
計	602,801
(注) ( )内の金額は、元本取扱高であります。	

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年12月31日)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	154,100百万円
流動資産のその他に含まれる現金同等物	71,319
計	225,419
預入期間が3ヵ月を超える定期預金	△60
現金及び現金同等物の四半期末残高	225,359

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額(百万円)
営業収益	( 81,076 )
総合あっせん収益	7,385
個品あっせん収益	11,183
信用保証収益	16,315
融資収益	37,903
金融収益	1,883
その他の営業収益	6,404
営業費用	( 77,335 )
販売費及び一般管理費	72,039
金融費用	5,295
営業利益	3,741
営業外収益	183
営業外費用	61
経常利益	3,863
特別利益	2,403
税金等調整前四半期純利益	6,266
法人税等	113
少数株主利益	8
四半期純利益	6,144

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額(百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	6,266
減価償却費	2,005
のれん償却額	630
固定資産廃棄費	17
固定資産売却損益(益:△)	△54
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△5,632
利息返還損失引当金の増減額(減少:△)	△1,326
投資有価証券売却損益(益:△)	△2,403
受取利息及び受取配当金	△1,883
支払利息	5,275
売上債権の増減額(増加:△)	28,112
仕入債務の増減額(減少:△)	7,586
その他	△2,908
小計	35,684
利息及び配当金の受取額	1,883
利息の支払額	△4,585
法人税等の支払額	△225
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,757
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△1,917
有形固定資産の売却による収入	1,280
無形固定資産の取得による支出	△1,550
投資有価証券の売却による収入	2,608
その他	683
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,103
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(減少:△)	△7,500
短期社債の純増減額(減少:△)	△37,000
長期借入れによる収入	19,000
長期借入金の返済による支出	△64,260
社債の発行による収入	25,000
配当金の支払額	△3,920
その他	△91
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,772
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)</b>	<b>△34,910</b>
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>224,729</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>189,818</b>